

錠前の表面材は主にステンレス、アルミニウム、黄銅などですが、錆びにくいと言われるステンレスといえども、煤煙や塵、埃、泥などの汚れをつけたまま放置致しますと、化学的・電気化学的反応で表面が浸食され錆びます。特に黄銅は容易に酸化され黒変しますので表面に保護膜が塗られており、それが変色を防いでいますが、表面を傷つけたり、汚れをつけたまま放置致しますと、変色します。錠前をいつまでも美しくお使いいただくためには、定期的なお手入れが肝心です。やわらかい布で、汚れに応じて次のようなお手入れを行ってください。

汚れの程度によるお手入れの方法

- 水では落ちにくい汚れのお手入れ ①②③ を行ってください。
 風雨がかった後のお手入れ ②③ を行ってください。
 軽い汚れのお手入れ (定期的な掃除) ③ を行ってください。

① 中性洗剤を含ませた布で水拭き。

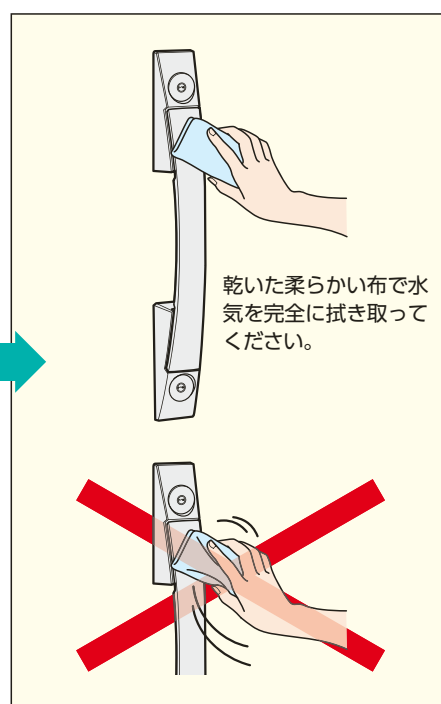


薬品や硬いブラシ・タワシ等は使用しないでください。

② 水拭き。



③ 乾いた布で乾拭き。

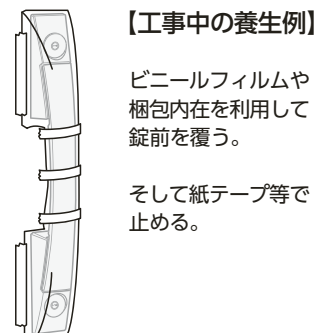
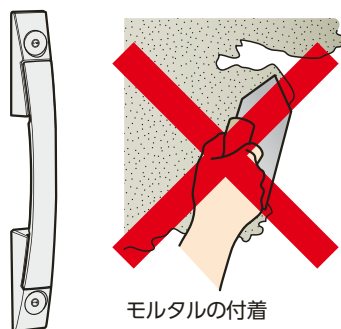
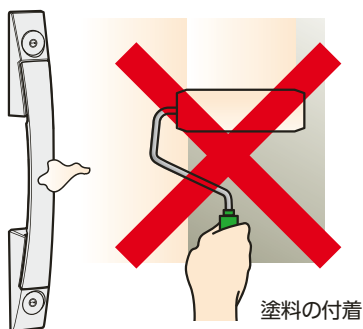


ゴシゴシと強くこすらないでください。

錠前のお手入れのお願い

工事店様へ 錠前の養生とお手入れのお願い

工事中に錠前の表面に傷をつけたり、塗料、モルタルなどを付着させますと、製品が腐食・変色します。工事中の取扱いと手入れを上手に行ない、お客様へ美しい状態でお引渡してください。



養生前のお手入れは上記のお手入れの方法に従って行ってください。